

カメラリポート
長門の話題
12/3



**俵山温泉小学生駅伝大会
寒さに負けない熱い走り**

12月3日、第20回俵山温泉小学生駅伝大会が俵山多目的交流広場で行われ、市内外から70チーム約600人が参加しました。

子どもたちは、保護者らの声援を受けながら、寒さを吹き飛ばす熱い走り、タスキをつないでいました。総合成績で、男子は萩明倫ヤンチャーズ、女子は光市陸上がそれぞれ優勝。前回の記録を大幅に短縮した深川野球チームに河崎杯大会に貢献した俵山小チームに長澄杯が贈られました。また、前日には第20回記念の前夜祭が俵山小体育館で行われ、メキシコ五輪のマラソン銀メダリスト、君原健二さんが「ゴール無限」と題して記念講演を行い、約200人が聴講しました。

カメラリポート
長門の話題
12/17



**湯本温泉記念入浴絵馬塗り絵
いろんな絵馬ができたよ**

12月17日、湯本地区子供会メンバー約20人が、毎年元日に湯本温泉公衆浴場で配られる記念入浴絵馬の塗り絵を行いました。

湯本温泉公衆浴場(恩湯)の2階休憩室に集まった子どもたちはいろいろな色のマジックを使い、個性豊かな色使いで絵馬に塗り絵をしていました。絵馬には油谷在任の漫画家広中健次さんによる「山より大きい猪はでないよ」という文字が書かれています。完成した絵馬は、元日正午から湯本温泉公衆浴場に入浴される人を対象に先着100人に配られます。また、ハガキで応募された人の中から先着100人に配られます。

カメラリポート
長門の話題
12/17



**少年野球教室
カープの選手が指導**

12月17日、広島東洋カープの選手を招いた野球教室が三隅勤労者スポーツセンターで行われました。この教室は長門青年会議所が主催したもので、市内のスポーツ少年団と中学校野球部の約220人の野球少年が参加し、ピッチング、キャッチング、バッティングなどの指導を受けました。

指導したのは、カープの河内貴哉投手、松本高明内野手、大島崇行投手、井生崇光外野手、上村和裕捕手の5人で、子どもたち一人ひとりに声をかけながら丁寧に教えていました。

カメラリポート
長門の話題
12/18



**学校給食にアジ寄贈
もつと魚を食べて**

12月18日、長門市魚食普及推進協議会が三隅学校給食センターにアジ約500食分を寄贈しました。

同協議会では、山口県水産物消費拡大運動推進協議会の事業の一環として、子どもたちに魚の良さを知ってもらうため、仙崎港で水揚げされた下処理したアジ3,000食分を長門、三隅、日置地区の学校給食用に寄贈しています。

翌19日には、三隅地区の小・中学校の給食で、アジのおいしさが一番よく分かる「アジの塩焼き」として登場しました。

カメラリポート
長門の話題
11/30



**あつまれチビツ子!
大うんどうかい**

11月30日、ながと総合体育館で「あつまれチビツ子!大うんどうかい」が行われ、市内の親子など約360人が参加しました。

この催しは、子ども・親同士の交流と育児不安の解消などを目的に長門市母子保健推進協議会が開催したもので、はいはいゲームやダンボールぬけゲームなど、子どもの年齢に応じた4種目が行われました。

また、競技終了後には、参加者全員に長門市食生活改善推進協議会の会員が作ったかぼちゃの蒸しパンが配られ、参加者は楽しい一時を過ごしました。